

令和3年度第3四半期

退職等年金給付組合積立金 管理及び運用実績の状況



全国市町村職員共済組合連合会
National Federation of Mutual Aid Associations for Municipal Personnel

目次

・ 運用実績(概要).....	2
・ 市場環境.....	3
・ 資産構成割合.....	4
・ 運用利回り.....	6
・ 運用収益額.....	8
・ 資産額.....	10

(注) 資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

運用実績(概要)

運用利回り + 0.10% 実現収益率 (簿価)
(第3四半期)

運用収益額 + 6.29億円 実現収益額 (簿価)
(第3四半期)

運用資産残高 6,266億円 簿価
(第3四半期末)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

(注1) 第3四半期の収益率は期間率です。

(注2) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

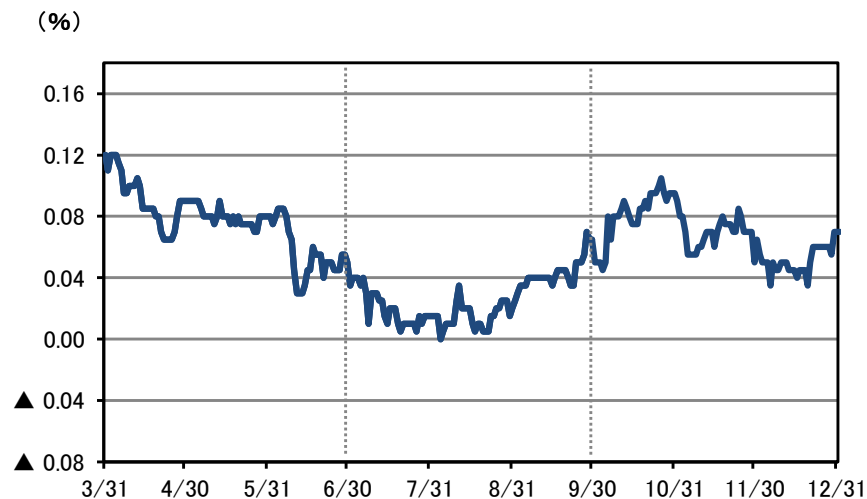
市場環境

○国内債券市場

10年国債利回りは、衆議院議員総選挙後の大型経済対策に伴う国債増発観測や米インフレ懸念から一時0.1%を超える水準まで上昇しました。その後、もみ合いで推移していましたが、11月下旬に、新型コロナウイルスの変異株（オミクロン株）への警戒が高まったことで、国内株式の下落とともに低下しました。12月中旬以降、米長期金利に連れて若干上昇し、9月末とほぼ同水準で終了しました。

○日本10年国債利回りの推移

		令和3年3月末	令和3年6月末	令和3年9月末	令和3年10月末	令和3年11月末	令和3年12月末
国内債券	10年国債利回り (%)	0.12	0.05	0.07	0.10	0.05	0.07



(出所) Bloomberg

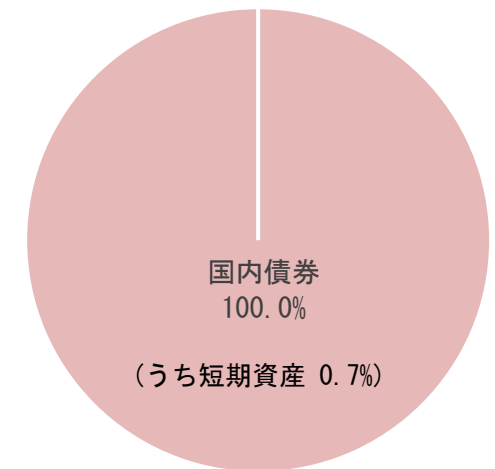
資産構成割合

資産ごとの構成割合（簿価）は以下のとおりです。

(単位：%)

	令和2年度末	令和3年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0
うち短期資産	(1.7)	(0.7)	(0.7)	(0.7)	—	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	—	

第3四半期末 資産構成割合



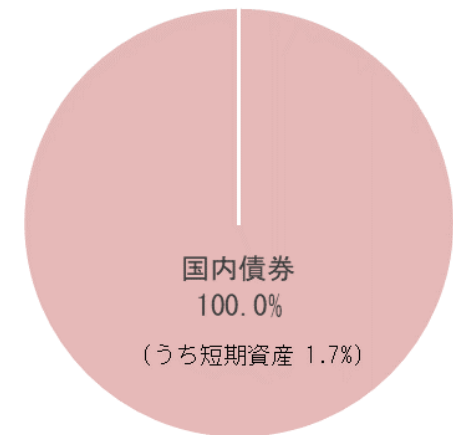
- (注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
(注2) 国内債券には、貸付金を含んでいます(国内債券に占める割合9.5%)。
(注3) ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。
(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和2年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和元年度末	令和2年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち短期資産	(2.6)	(0.9)	(0.7)	(0.7)	(1.7)	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

令和2年度末 資産構成割合



- (注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
(注2) 国内債券には、貸付金を含んでいます(国内債券に占める割合12.3%)。
(注3) ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

運用利回り

令和3年度第3四半期の実現収益率は、資産全体で0.10%となりました。
退職等年金給付組合積立金で保有する国内債券は、満期持ち切りを前提とするため、簿価評価としています。

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	0.10	0.10	0.10	—	0.31
国内債券	0.10	0.10	0.10	—	0.31
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	—	(0.00)

(参考)

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	0.63	0.11	▲0.07	—	0.64

(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 「年度計」は令和3年度第3四半期までの収益率です。

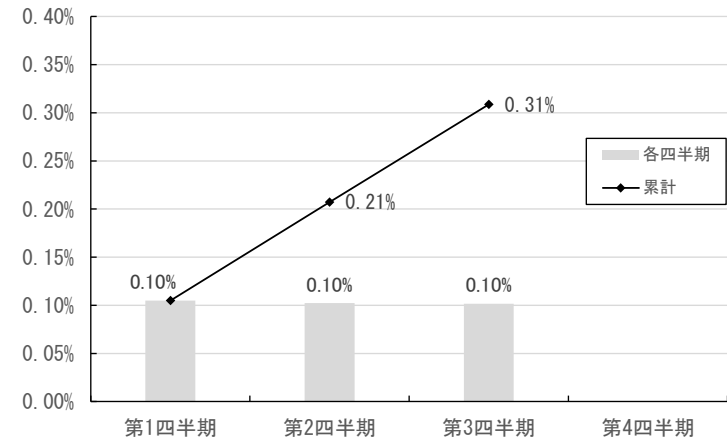
(注3) 国内債券には、貸付金を含んでいます。

(注4) 実現収益率及び修正総合収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注5) 修正総合収益率は、実現収益率に仮に時価評価を行った場合の評価損益の増減を加味したものです。

(注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

実現収益率の推移



(参考) 令和2年度 運用利回り

(単位：%)

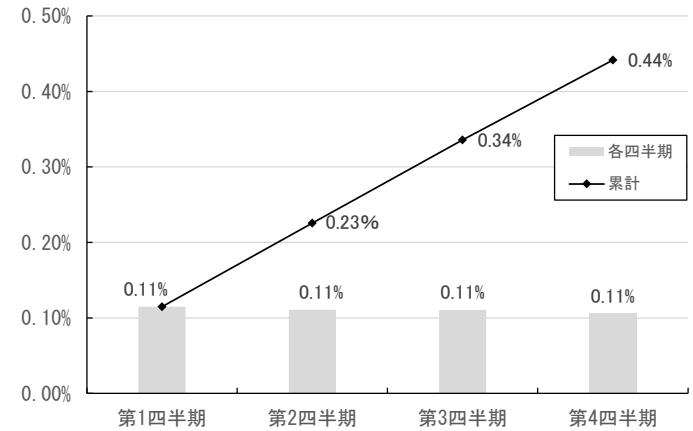
	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	0.11	0.11	0.11	0.11	0.44
国内債券	0.11	0.11	0.11	0.11	0.44
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)

(参考)

(単位：%)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲0.23	0.32	0.20	▲0.46	▲0.20

実現収益率の推移



(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 貸付金は、国内債券に含んでいます。

(注3) 実現収益率及び修正総合収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注4) 修正総合収益率は、実現収益率に仮に時価評価を行った場合の評価損益の増減を加味したものです。

運用収益額

令和3年度第3四半期の実現収益額は、資産全体で6.29億円となりました。
退職等年金給付組合積立金で保有する国内債券は、満期持ち切りを前提とするため、簿価評価としています。

(単位：億円)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	5.94	6.12	6.29	—	18.35
国内債券	5.94	6.12	6.29	—	18.35
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	—	(0.00)

(参考)

(単位：億円)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	35.50	6.75	▲4.13	—	38.12

(注1) 「年度計」は令和3年度第3四半期までの収益額です。

(注2) 国内債券には、貸付金を含んでいます。

(注3) 実現収益額及び総合収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

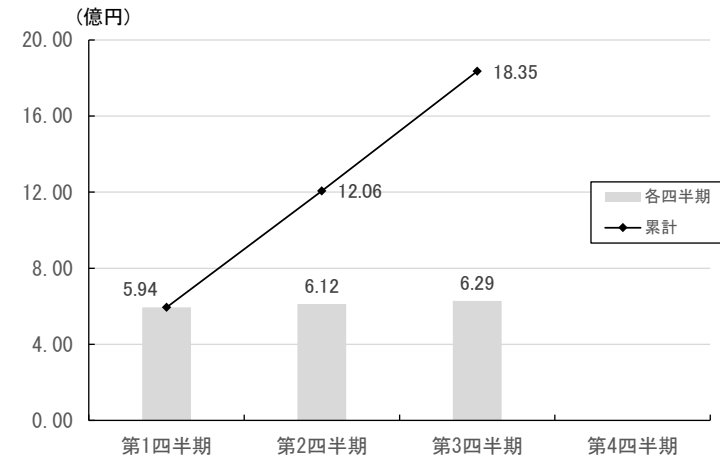
(注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注5) 総合収益額は、実現収益額に仮に時価評価を行った場合の評価損益の増減を加味したものです。

(注6) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注7) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

実現収益額の推移



(参考)令和2年度 運用収益額

(単位：億円)

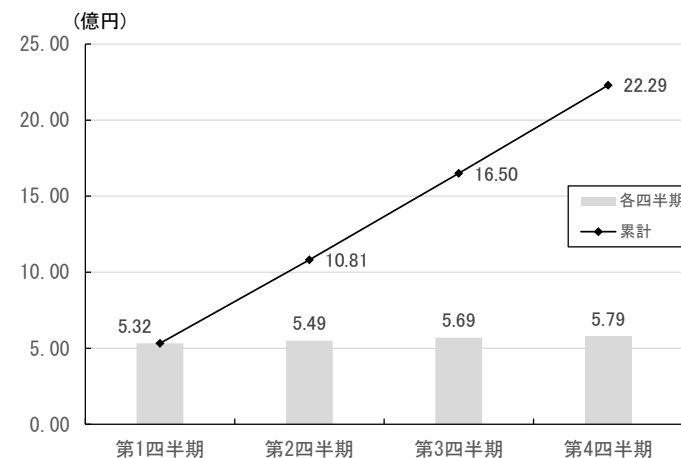
	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	5.32	5.49	5.69	5.79	22.29
国内債券	5.32	5.49	5.69	5.79	22.29
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)

(参考)

(単位：億円)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	▲10.81	15.74	10.27	▲25.27	▲10.07

実現収益額の推移



(注1) 実現収益額及び総合収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注2) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注3) 貸付金は、国内債券に含んでいます。

(注4) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。

(注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	令和2年度末			令和3年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益
国内債券	5,609	5,626	17	5,743	5,795	51	6,071	6,120	49	6,266	6,308	42	—	—	—
うち短期資産	(98)	(98)	(0)	(40)	(40)	(0)	(42)	(42)	(0)	(41)	(41)	(0)	—	—	—
合計	5,609	5,626	17	5,743	5,795	51	6,071	6,120	49	6,266	6,308	42	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 時価総額及び評価損益は、仮に時価評価を行った場合の参考です。なお、評価損益には、未収収益を含んでいます。

(注3) ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注4) 国内債券には、貸付金(簿価594億円)を含んでいます。

(注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和2年度 資産額

(単位：億円)

	令和元年度末			令和2年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	4,581	4,630	50	4,716	4,752	37	5,041	5,086	45	5,224	5,276	52	5,609	5,626	17
うち短期資産	(120)	(120)	(0)	(41)	(41)	(0)	(35)	(35)	(0)	(38)	(38)	(0)	(98)	(98)	(0)
合計	4,581	4,630	50	4,716	4,752	37	5,041	5,086	45	5,224	5,276	52	5,609	5,626	17

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 時価総額及び評価損益は、仮に時価評価を行った場合の参考です。

(注3) 貸付金は、国内債券に含んでいます。

(注4) ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。